

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／不動産投信	
信託期間	無期限（2007年8月31日設定）	
運用方針	世界3地域リートマザーファンド受益証券への投資を通じて、北米、欧州、アジア・オセアニア（日本を除く）の3地域の不動産投資信託証券に分散投資します。各地域への投資比率は概ね3分の1程度とします。マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。マザーファンドの運用の指図に関する権限は、シービーアールイー・クラリオン・セキュリティーズ・エルエルシーに委託します。	
主要運用対象	ベビードファンド	世界3地域リートマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	日本を除く世界各国の不動産投資信託証券を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビードファンド	株式への直接投資は行いません。投資信託証券への実質投資割合に制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	株式への直接投資は行いません。投資信託証券への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	①分配対象額は、経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。②収益分配金額は、上記①の範囲内で委託会社が決定するものとし、原則として配当等収益等を中心に安定分配を行います。ただし、基準価額水準によっては売買益等が中心となる場合があります。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

三菱UFJ 世界3地域リートファンド （毎月決算型）

第154期（決算日：2020年8月11日）
 第155期（決算日：2020年9月9日）
 第156期（決算日：2020年10月9日）
 第157期（決算日：2020年11月9日）
 第158期（決算日：2020年12月9日）
 第159期（決算日：2021年1月12日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「三菱UFJ世界3地域リートファンド（毎月決算型）」は、去る1月12日に第159期の決算を行いましたので、法令に基づいて第154期～第159期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
 フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、
 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 (分配落)	準 価 額			投 資 信 託 券 率 組 入 比	純 資 産 額	
		税 分	込 配	み 金 期 騰 落 中 率			
	円		円		%	百万円	
130期(2018年8月9日)	9,776		10		1.0	98.1	906
131期(2018年9月10日)	9,653		10		△ 1.2	98.5	894
132期(2018年10月9日)	9,425		10		△ 2.3	97.6	873
133期(2018年11月9日)	9,597		10		1.9	97.6	888
134期(2018年12月10日)	9,556		10		△ 0.3	98.3	885
135期(2019年1月9日)	8,960		10		△ 6.1	97.5	829
136期(2019年2月12日)	9,835		10		9.9	97.7	910
137期(2019年3月11日)	9,900		10		0.8	97.4	914
138期(2019年4月9日)	10,288		10		4.0	96.9	949
139期(2019年5月9日)	10,096		10		△ 1.8	95.8	929
140期(2019年6月10日)	10,323		10		2.3	98.0	950
141期(2019年7月9日)	10,609		10		2.9	97.1	976
142期(2019年8月9日)	10,196		10		△ 3.8	95.9	938
143期(2019年9月9日)	10,479		10		2.9	98.3	964
144期(2019年10月9日)	10,577		10		1.0	96.5	973
145期(2019年11月11日)	10,938		10		3.5	97.7	1,001
146期(2019年12月9日)	11,210		10		2.6	94.3	1,026
147期(2020年1月9日)	11,218		10		0.2	95.0	1,027
148期(2020年2月10日)	11,682		10		4.2	94.5	1,069
149期(2020年3月9日)	10,437		10		△10.6	98.2	950
150期(2020年4月9日)	8,582		10		△17.7	98.7	777
151期(2020年5月11日)	8,574		10		0.0	98.5	776
152期(2020年6月9日)	9,782		10		14.2	98.9	882
153期(2020年7月9日)	9,184		10		△ 6.0	98.7	782
154期(2020年8月11日)	9,436		10		2.9	98.1	803
155期(2020年9月9日)	9,399		10		△ 0.3	99.0	753
156期(2020年10月9日)	9,596		10		2.2	98.9	721
157期(2020年11月9日)	9,352		10		△ 2.4	99.0	656
158期(2020年12月9日)	10,184		10		9.0	99.0	713
159期(2021年1月12日)	10,171		10		△ 0.0	98.5	713

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		投 資 信 託 組 入 比 率
			騰 落	率	
第154期	(期 首) 2020年7月9日	円 9,184		% —	% 98.7
	7月末	9,226		0.5	98.6
	(期 末) 2020年8月11日	9,446		2.9	98.1
第155期	(期 首) 2020年8月11日	9,436		—	98.1
	8月末	9,542		1.1	98.9
	(期 末) 2020年9月9日	9,409		△0.3	99.0
第156期	(期 首) 2020年9月9日	9,399		—	99.0
	9月末	9,238		△1.7	98.6
	(期 末) 2020年10月9日	9,606		2.2	98.9
第157期	(期 首) 2020年10月9日	9,596		—	98.9
	10月末	8,882		△7.4	98.8
	(期 末) 2020年11月9日	9,362		△2.4	99.0
第158期	(期 首) 2020年11月9日	9,352		—	99.0
	11月末	10,050		7.5	99.2
	(期 末) 2020年12月9日	10,194		9.0	99.0
第159期	(期 首) 2020年12月9日	10,184		—	99.0
	12月末	10,337		1.5	99.1
	(期 末) 2021年1月12日	10,181		△0.0	98.5

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

運用経過

第154期～第159期：2020年7月10日～2021年1月12日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第154期首	9,184円
第159期末	10,171円
既払分配金	60円
騰落率	11.4%
	(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ11.4%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

基準価額の主な変動要因

上昇要因

新型コロナウイルスのワクチン開発の進展に加え、アメリカ大統領選挙での民主党バイデン候補の勝利宣言や欧州連合（EU）とイギリスの自由貿易協定（FTA）締結交渉の合意など政治的不透明感が和らいだことなどを背景に、保有するリート価格が上昇したことなどが、基準価額の上昇要因となりました。

為替市場でユーロや英ポンド、豪ドルなどが対円で上昇したことが、基準価額の上昇要因となりました。

個別銘柄では、店舗用など多様な不動産を手掛ける「HOME CONSORTIUM（オーストラリア）」や、オーストラリアやニュージーランドで事業を展開する「CHARTER HALL SOCIAL INFRASTR（オーストラリア）」などが上昇し、基準価額の上昇要因となりました。

第154期～第159期：2020年7月10日～2021年1月12日

投資環境について

▶ リート市況

リート市況は当作成期を通してみると上昇しました。

当作成期首から2020年11月上旬までは、新型コロナウイルスの感染拡大による実態経済の悪化などが懸念された一方、各国政策当局による追加金融緩和や大規模な財政政策が景気を下支えするとの思惑などから一進一退の展開となりました。11月中旬以降は、アメリカ大統領選挙での民主党バイデン候補の勝利宣言や、EUとイギリスのF T A締結交渉の進展・合意など政治的不透明感が和らいだことなどが好感されて上昇し、当作成期を通してみると上昇しました。

▶ 為替市況

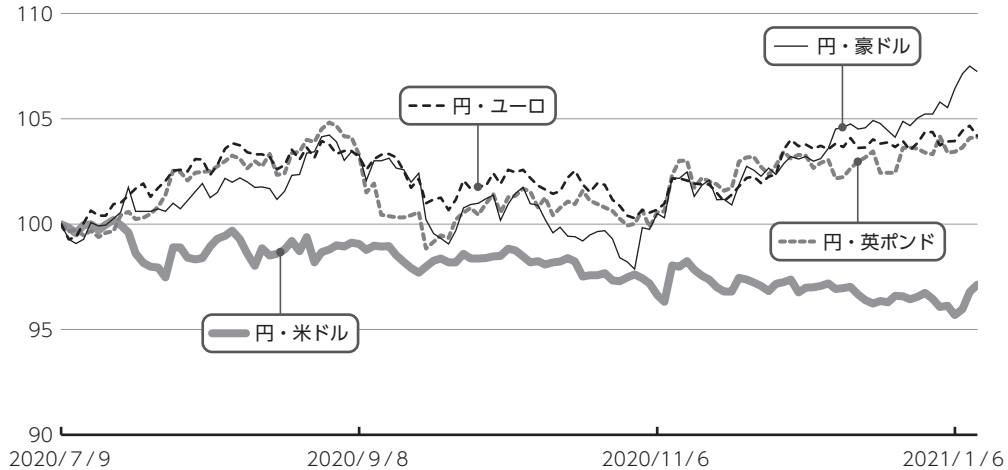
米ドルは対円で下落、ユーロや英ポンド、豪ドルは対円で上昇しました。

米ドルは、米連邦準備制度理事会（F R B）による金融緩和の長期化観測などを背景に対円で下落し、当作成期を通しては対円で下落しました。

ユーロや英ポンドは、当作成期首から2020年11月上旬までは新型コロナウイルスやF T A締結交渉の状況により一進一退の展開となりましたが、11月中旬以降はF T A締結交渉の進展・合意などを背景に対円で上昇し、当作成期を通しては対円で上昇しました。

豪ドルは、量的緩和策の拡大を受けた景気回復期待の高まりや投資家心理の回復などを背景に対円で上昇し、当作成期を通しては対円で上昇しました。

為替市況の推移（当作成期首を100として指数化、対円）



▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

▶ 三菱UFJ 世界3地域リートファンド（毎月決算型）

世界3地域リートマザーファンド受益証券への投資を通じて、日本を除く世界の不動産投資信託証券を高位に組み入れる運用を行いました。

▶ 世界3地域リートマザーファンド

主に北米、欧州、アジア・オセアニア（日本を除く）の3地域の不動産投資信託証券に分散投資し、各地域への投資比率を概ね3分の1程度とした運用を行いました。

財務の健全性、配当の安定性および成長性、キャッシュフローの成長性などに基づいて組入銘柄を選定いたしました。リートの組入比率については、作成期を通じて高位を維持し、組入銘柄については、作成期首には52銘柄としておりましたが、作成期中において組入銘柄を増やし、作成期末には56銘柄としました。銘柄の売買については、バリュエーションで割高になったと思われる銘柄などを売却する一方、ワクチン普及に伴う経済活動再開の恩恵を受けると見られる銘柄などを買い付けました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第154期 2020年7月10日～ 2020年8月11日	第155期 2020年8月12日～ 2020年9月9日	第156期 2020年9月10日～ 2020年10月9日	第157期 2020年10月10日～ 2020年11月9日	第158期 2020年11月10日～ 2020年12月9日	第159期 2020年12月10日～ 2021年1月12日
当期分配金 （対基準価額比率）	10 (0.106%)	10 (0.106%)	10 (0.104%)	10 (0.107%)	10 (0.098%)	10 (0.098%)
当期の収益	9	10	10	4	10	10
当期の収益以外	0	—	—	5	—	—
翌期繰越分配対象額	2,924	2,925	2,939	2,934	2,945	2,959

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 （作成対象期間末での見解です。）

▶ 三菱UFJ 世界3地域リートファンド（毎月決算型）

マザーファンドへの投資を通じて、日本を除く世界の不動産投資信託証券を高位に組み入れ、信託財産の成長を目指す運用を行います。

▶ 世界3地域リートマザーファンド

世界経済は新型コロナウイルスの影響により急激に落ち込みましたが、各国当局による金融緩和策や財政政策により2021年はプラス成長へ回帰するとみています。リートの利益成長率についても、経済が徐々に回復する中で2021年にはプラスとなる見通しです。足元では、リートの多くは実物不動産に比べて相対的に割安な状態にあると考えており、当ファンドでは引き続き堅固な財務を有し、優良不動産を保有するリートを中心に組み入れを行う方針です。なお、各地域の運用方針は以下の通りです。

北米地域のアメリカ市場については、経営陣の質が高く、堅固な財務を維持しており、引き続き魅力度の高い市場です。セクターでは、構造的な変化を受けて強い需要が見込まれるデータセンターや通信塔、物流施設などに注目する一方、新

型コロナウイルスの影響を受けて割安となっていると見られる店舗用やオフィス銘柄などの選別的な組み入れも行います。カナダ市場については、配当利回りが高いことや不動産の需給バランスが安定的であるものの、利益成長の面などから慎重にみています。

欧州大陸市場については、魅力的なキャッシュフローと配当利回りを有し、財務が健全なリートを選好します。セクターでは物流施設などの工業用銘柄などを中心に、オフィスなどの選別的な組み入れを行います。イギリス市場は、物流施設などの工業用銘柄などを選好します。アジア・オセアニア地域のオーストラリア市場については、事業環境が堅調な大都市に所在するオフィス不動産を所有する銘柄や、eコマース市場の拡大などを受けて業績拡大が期待される工業用銘柄を魅力的と見ています。また、店舗用銘柄なども選別的に組み入れる方針です。シンガポール市場については、相対的な配当利回りの高さが魅力的ですが、新規供給が続くオフィス銘柄は慎重に見ており、底堅い需要が続く工業用銘柄などを中心に、店舗用銘柄などの選別的な組み入れを行います。

2020年7月10日～2021年1月12日

1 万口当たりの費用明細

項目	第154期～第159期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	75	0.777	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
（投信会社）	(41)	(0.423)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(30)	(0.310)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(4)	(0.045)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	5	0.056	(b) 売買委託手数料 = 作成期中の売買委託手数料 ÷ 作成期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
（投資信託証券）	(5)	(0.056)	
(c) 有価証券取引税	3	0.033	(c) 有価証券取引税 = 作成期中の有価証券取引税 ÷ 作成期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（投資信託証券）	(3)	(0.033)	
(d) その他費用	12	0.125	(d) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
（保管費用）	(8)	(0.084)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（監査費用）	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（その他）	(4)	(0.039)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	95	0.991	

作成期中の平均基準価額は、9,608円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

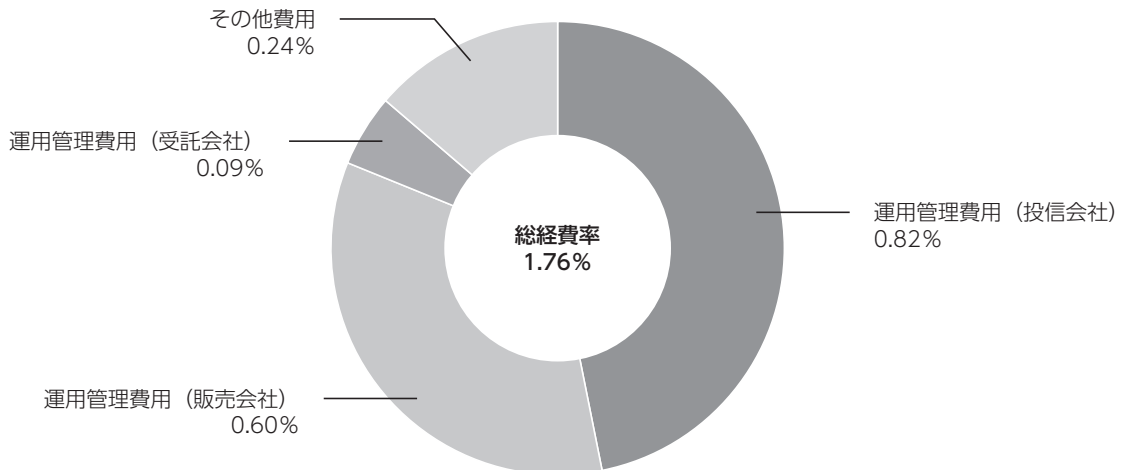
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含まず。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.76%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2020年7月10日～2021年1月12日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第154期～第159期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
世界3地域リートマザーファンド	千口 736	千円 1,100	千口 101,910	千円 152,900

○利害関係人との取引状況等

(2020年7月10日～2021年1月12日)

利害関係人との取引状況

<三菱UFJ 世界3地域リートファンド（毎月決算型）>

該当事項はございません。

<世界3地域リートマザーファンド>

区分	第154期～第159期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 1,015	百万円 —	% —	百万円 1,388	百万円 157	% 11.3

平均保有割合 46.3%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2020年7月10日～2021年1月12日)

作成期首残高(元本)	当作成期設定元本	当作成期解約元本	作成期末残高(元本)	取引の理由
百万円 750	百万円 —	百万円 150	百万円 600	当初設定時における取得とその処分

○組入資産の明細

(2021年1月12日現在)

親投資信託残高

銘	柄	第153期末	第159期末	
		口数	口数	評価額
		千口	千口	千円
世界3地域リートマザーファンド		537,383	436,209	711,719

○投資信託財産の構成

(2021年1月12日現在)

項	目	第159期末	
		評価額	比率
		千円	%
世界3地域リートマザーファンド		711,719	99.6
コール・ローン等、その他		3,080	0.4
投資信託財産総額		714,799	100.0

(注) 世界3地域リートマザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産（1,471,962千円）の投資信託財産総額（1,477,260千円）に対する比率は99.6%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=104.23円	1 カナダドル=81.56円	1 ユーロ=126.73円	1 イギリスポンド=140.94円
1 オーストラリアドル=80.34円	1 香港ドル=13.44円	1 シンガポールドル=78.36円	

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項	目	第154期末	第155期末	第156期末	第157期末	第158期末	第159期末
		2020年8月11日現在	2020年9月9日現在	2020年10月9日現在	2020年11月9日現在	2020年12月9日現在	2021年1月12日現在
		円	円	円	円	円	円
(A) 資産		805,861,328	755,376,168	723,178,416	658,090,066	715,503,254	714,799,259
	コール・ローン等	3,776,569	3,255,726	3,034,288	2,721,773	2,873,432	2,980,213
	世界3地域リートマザーファンド(評価額)	802,084,759	752,120,442	720,044,128	655,268,293	712,429,822	711,719,046
	未収入金	—	—	100,000	100,000	200,000	100,000
(B) 負債		1,928,300	1,735,229	1,641,399	1,557,935	1,582,230	1,718,659
	未払収益分配金	851,971	801,809	751,904	701,998	701,026	701,114
	未払信託報酬	1,073,537	930,997	887,190	853,719	878,919	1,014,905
	未払利息	2	5	—	2	1	1
	その他未払費用	2,790	2,418	2,305	2,216	2,284	2,639
(C) 純資産総額(A-B)		803,933,028	753,640,939	721,537,017	656,532,131	713,921,024	713,080,600
	元本	851,971,802	801,809,777	751,904,844	701,998,883	701,026,951	701,114,158
	次期繰越損益金	△ 48,038,774	△ 48,168,838	△ 30,367,827	△ 45,466,752	12,894,073	11,966,442
(D) 受益権総口数		851,971,802口	801,809,777口	751,904,844口	701,998,883口	701,026,951口	701,114,158口
	1万口当たり基準価額(C/D)	9,436円	9,399円	9,596円	9,352円	10,184円	10,171円

○損益の状況

項 目	第154期	第155期	第156期	第157期	第158期	第159期
	2020年7月10日～ 2020年8月11日	2020年8月12日～ 2020年9月9日	2020年9月10日～ 2020年10月9日	2020年10月10日～ 2020年11月9日	2020年11月10日～ 2020年12月9日	2020年12月10日～ 2021年1月12日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 46	△ 76	△ 28	△ 16	△ 23	△ 19
支払利息	△ 46	△ 76	△ 28	△ 16	△ 23	△ 19
(B) 有価証券売買損益	23,443,413	△ 1,223,251	16,444,798	△ 15,555,225	59,876,314	789,224
売買益	23,443,413	394,673	16,617,817	1,008,557	59,961,529	790,361
売買損	—	△ 1,617,924	△ 173,019	△ 16,563,782	△ 85,215	△ 1,137
(C) 信託報酬等	△ 1,076,327	△ 933,415	△ 889,495	△ 855,935	△ 881,203	△ 1,017,544
(D) 当期損益金 (A+B+C)	22,367,040	△ 2,156,742	15,555,275	△ 16,411,176	58,995,088	△ 228,339
(E) 前期繰越損益金	22,582,215	41,496,293	36,134,589	47,550,889	30,391,629	88,685,691
(F) 追加信託差損益金	△ 92,136,058	△ 86,706,580	△ 81,305,787	△ 75,904,467	△ 75,791,618	△ 75,789,796
(配当等相当額)	(8,339,189)	(7,874,195)	(7,410,350)	(6,944,620)	(6,960,910)	(6,986,751)
(売買損益相当額)	(△100,475,247)	(△ 94,580,775)	(△ 88,716,137)	(△ 82,849,087)	(△ 82,752,528)	(△ 82,776,547)
(G) 計 (D+E+F)	△ 47,186,803	△ 47,367,029	△ 29,615,923	△ 44,764,754	13,595,099	12,667,556
(H) 収益分配金	△ 851,971	△ 801,809	△ 751,904	△ 701,998	△ 701,026	△ 701,114
次期繰越損益金 (G+H)	△ 48,038,774	△ 48,168,838	△ 30,367,827	△ 45,466,752	12,894,073	11,966,442
追加信託差損益金	△ 92,136,058	△ 86,706,580	△ 81,305,787	△ 75,904,467	△ 75,791,618	△ 75,789,796
(配当等相当額)	(8,339,288)	(7,874,342)	(7,410,539)	(6,944,734)	(6,961,062)	(6,986,872)
(売買損益相当額)	(△100,475,346)	(△ 94,580,922)	(△ 88,716,326)	(△ 82,849,201)	(△ 82,752,680)	(△ 82,776,668)
分配準備積立金	240,785,921	226,661,049	213,632,052	199,050,328	199,556,690	200,503,633
繰越損益金	△196,688,637	△188,123,307	△162,694,092	△168,612,613	△110,870,999	△112,747,395

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ① 作成期首（前作成期末）元本額 851,874,797円
 作成期中追加設定元本額 558,435円
 作成期中一部解約元本額 151,319,074円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末1.0171円です。

② 分配金の計算過程

項 目	2020年7月10日～ 2020年8月11日	2020年8月12日～ 2020年9月9日	2020年9月10日～ 2020年10月9日	2020年10月10日～ 2020年11月9日	2020年11月10日～ 2020年12月9日	2020年12月10日～ 2021年1月12日
費用控除後の配当等収益額	833,138円	879,224円	1,857,128円	325,532円	1,508,772円	1,648,057円
費用控除後・繰越欠損金繰後の有価証券売買等損益額	—円	—円	—円	—円	—円	—円
収益調整金額	8,339,288円	7,874,342円	7,410,539円	6,944,734円	6,961,062円	6,986,872円
分配準備積立金額	240,804,754円	226,583,634円	212,526,828円	199,426,794円	198,748,944円	199,556,690円
当ファンドの分配対象収益額	249,977,180円	235,337,200円	221,794,495円	206,697,060円	207,218,778円	208,191,619円
1万口当たり収益分配対象額	2,934円	2,935円	2,949円	2,944円	2,955円	2,969円
1万口当たり分配金額	10円	10円	10円	10円	10円	10円
収益分配金金額	851,971円	801,809円	751,904円	701,998円	701,026円	701,114円

③ 「世界3地域リートマザーファンド」の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し、次に定める率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

信託財産の純資産総額

300億円以下の部分 年10,000分の45

300億円超の部分 年10,000分の40

○分配金のお知らせ

	第154期	第155期	第156期	第157期	第158期	第159期
1 万口当たり分配金（税込み）	10円	10円	10円	10円	10円	10円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。
- ・分配時において、外国税控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

* 三菱UFJ 国際投信では本資料のほか、当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

世界3地域リートマザーファンド

《第13期》決算日2020年7月9日

[計算期間：2019年7月10日～2020年7月9日]

「世界3地域リートマザーファンド」は、7月9日に第13期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第13期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	主に北米、欧州、アジア・オセアニア（日本を除く）の3地域の不動産投資信託証券に分散投資します。各地域への投資比率は概ね3分の1程度とします。不動産投資信託証券への投資にあたっては、マクロ経済と不動産ファンダメンタルズの分析を行い、各銘柄の利回り水準を重視したうえで、市況動向、流動性等を勘案しながら、収益性・成長性などの調査や相対的な割安度の分析などにより投資銘柄を選択します。運用の指図に関する権限は、シービーアールイー・クラリオン・セキュリティーズ・エルエルシーに委託します。原則として、不動産投資信託証券への投資は、高位を維持することを基本とします。組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主 要 運 用 対 象	日本を除く世界各国の不動産投資信託証券を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	株式への直接投資は行いません。 投資信託証券への投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		投 資 信 託 証券 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		期 騰 落	中 率		
9期(2016年7月11日)	円		%	%	百万円
	12,261	△	9.5	98.3	917
10期(2017年7月10日)	13,720		11.9	97.3	1,009
11期(2018年7月9日)	14,514		5.8	97.4	1,049
12期(2019年7月9日)	16,335		12.5	97.3	1,419
13期(2020年7月9日)	14,523	△	11.1	98.9	1,670

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年	月	日	基 準 価 額	騰 落 率		投 資 信 託 組 入 比	信 託 券 率
				騰	落		
	(期 首)		円		%		%
	2019年	7月9日	16,335		—		97.3
	7月末		16,091		△ 1.5		97.2
	8月末		15,967		△ 2.3		97.9
	9月末		16,446		0.7		96.9
	10月末		17,349		6.2		96.9
	11月末		17,552		7.5		96.0
	12月末		17,733		8.6		97.3
	2020年	1月末	18,107		10.8		93.9
	2月末		17,427		6.7		96.2
	3月末		12,787		△21.7		99.2
	4月末		13,699		△16.1		98.8
	5月末		13,966		△14.5		98.3
	6月末		14,330		△12.3		96.9
	(期 末)						
	2020年	7月9日	14,523		△11.1		98.9

(注) 騰落率は期首比。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ11.1%の下落となりました。

基準価額等の推移



●基準価額の変動要因

(下落要因)

- ・ 新型肺炎の感染拡大を受けた投資家心理の悪化や経済の落ち込みなどを背景に、保有するリート価格が下落したことが、基準価額の下落要因となりました。
- ・ 各国中央銀行による緩和的な金融政策などを背景に、米ドルや豪ドルなどが対円で下落したことが、基準価額の下落要因となりました。

●投資環境について

◎リート市況

- ・ リート市況は期を通してみると下落しました。
- ・ 期首から2020年2月中旬までは、持続する低金利が経済活動をサポートするとの思惑などから上昇しましたが、2月後半から3月中旬にかけては、新型肺炎の感染拡大を受けた投資家心理の悪化などから大きく下落しました。その後は、各国政策当局による金融緩和策や財政政策に加

え、新型コロナウイルスの感染拡大にピークアウトの兆しが見えたことを受けて、経済活動の一部正常化の動きなどが好感されて上昇しましたが、期を通してみると下落しました。

◎為替市況

・為替市況は、期首に比べ、米ドルや豪ドルなどが対円で下落しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・主に北米、欧州、アジア・オセアニア（日本を除く）の3地域の不動産投資信託証券に分散投資し、各地域への投資比率を概ね3分の1程度とした運用を行いました。
- ・財務の健全性、配当の安定性および成長性、キャッシュフローの成長性などに基づいて組入銘柄を選定いたしました。リートの組入比率については、期を通じて高位を維持し、組入銘柄については、期首には54銘柄としておりましたが、期中において組入銘柄を減らし、期末には52銘柄としました。銘柄の売買については、バリュエーションで割高になったと思われる銘柄や新型コロナウイルスの影響が懸念される銘柄などを売却し、配当利回りや割安性においてより魅力的な銘柄や新型コロナウイルスの影響が相対的に小さいと見られる銘柄などを買い付けました。

○今後の運用方針

- ・新型コロナウイルスの影響により世界経済は2020年前半は急激に落ち込みますが、各国当局による金融緩和策や財政政策により2020年後半には一部回復がはじまり、2021年はプラス成長へ回帰するとみています。リートの利益成長率については、2020年は1桁台半ばから若干のマイナスに下方

修正しましたが、2021年には1桁台半ばまで回復する見通しです。足元では、リートの多くは実物不動産に比べて相対的に割安な状態にあると考えており、当ファンドでは引き続き堅固な財務を有し、優良不動産を保有するリートを中心に組み入れを行う方針です。なお、各地域の運用方針は以下の通りです。

- ・北米地域のアメリカ市場については、経営陣の質が高く、堅固な財務を維持しており、引き続き魅力度の高い市場です。セクターでは、構造的な変化を受けて強い需要が見込まれるデータセンターや通信塔、物流施設などに注目する一方、新型コロナウイルスの影響を大きく受ける店舗用やオフィス銘柄は慎重に見ています。カナダ市場については、配当利回りが高いことや不動産の需給バランスが安定的であるものの、収益成長の面などから慎重にみています。
- ・欧州大陸市場については、魅力的なキャッシュフローと配当利回りを有し、財務が健全なリートを選好します。セクターでは、新型コロナウイルスの影響が相対的に小さいと見られる物流施設などの工業用銘柄を選好します。イギリス市場も同様の理由から、工業用銘柄を選好します。
- ・アジア・オセアニア地域のオーストラリア市場については、事業環境が堅調な大都市に所在するオフィス不動産を所有する銘柄や、オンライン市場の拡大などを受けて業績拡大が期待される工業用銘柄を魅力的とみている一方、店舗用銘柄などは慎重にみています。シンガポール市場については、相対的な配当利回りの高さが魅力的ですが、新規供給が続くオフィス銘柄は慎重にみており、底堅い需要が続く工業用銘柄などを選好します。

○1万口当たりの費用明細

(2019年7月10日～2020年7月9日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (投 資 信 託 証 券)	円 9 (9)	% 0.059 (0.059)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (投 資 信 託 証 券)	12 (12)	0.076 (0.076)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	11 (11) (0)	0.068 (0.067) (0.001)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	32	0.203	
期中の平均基準価額は、15,880円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2019年7月10日～2020年7月9日)

投資信託証券

銘	柄	買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	アメリカ	千口	千アメリカドル	千口	千アメリカドル
	HEALTHPEAK PROPERTIES INC	1	50	1	37
	ALEXANDRIA REAL ESTATE EQUIT	0.4	63	0.82	126
	PROLOGIS INC	2 (3)	195 (235)	3	267
	AMERICAN CAMPUS COMMUNITIES	0.792	38	2	61
	ASHFORD HOSPITALITY TRUS PFD-D	—	—	0.676	12
	EXTRA SPACE STORAGE INC	1	141	1	119
	WELLTOWER INC	0.768	42	1	56
	REGENCY CENTERS CORP	—	—	2	160
	TAUBMAN CENTERS INC	0.019	0.78964	1	100
	CUBESMART	1	28	—	—
	DOUGLAS EMMETT INC	0.1	4	3	121
	PIEDMONT OFFICE REALTY TRU-A	6	148	—	—
	HUDSON PACIFIC PROPERTIES IN	4	140	—	—
	HEALTHCARE TRUST OF AME-CL A	1	38	—	—
	SPIRIT REALTY CAPITAL INC	3	120	0.593	19
	VEREIT INC	40	348	7	48
	BRIXMOR PROPERTY GROUP INC	23	434	4	52
	COLUMBIA PROPERTY TRUST INC	3	39	—	—
	STORE CAPITAL CORP	8	329	2	48
	EQUINIX INC	0.408	231	0.15	96
	CROWN CASTLE INTL CORP	4	640	0.957	143
	EQUITY RESIDENTIAL	1	80	2	150
	INVITATION HOMES INC	4	113	0.888	24
	VICI PROPERTIES INC	6	119	1	31
	LIBERTY PROPERTY TRUST	0.87 (△ 4)	43 (△ 235)	—	—
	SIMON PROPERTY GROUP INC	0.03	4	1	90
小 計	117 (△ 1)	3,399 (—)	40	1,768	
カナダ		千カナダドル		千カナダドル	
CAN APARTMENT PROP REAL ESTA	0.977	50	1	96	
ALLIED PROPERTIES REAL ESTAT	—	—	2	119	
KILLAM APARTMENT REAL ESTATE	0.338	5	1	33	
小 計	1	56	6	248	
ユーロ		千ユーロ		千ユーロ	
ドイツ					
ALSTRIA OFFICE REIT-AG	2	39	—	—	
小 計	2	39	—	—	

銘 柄	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
ユーロ	千口	千ユーロ	千口	千ユーロ
フランス				
GECINA SA	1	153	—	—
COVIVIO	0.438	25	—	—
MERCIALYS	15	114	—	—
ICADE	2	226	—	—
小 計	19	519	—	—
オランダ				
NSI NV	5	197	0.49	17
UNIBAIL-RODAMCO-WESTFIELD	2	274	3	255
小 計	7	472	3	272
スペイン				
INMOBILIARIA COLONIAL SOCIMI	11 (—)	111 (△ 1)	12	126
小 計	11 (—)	111 (△ 1)	12	126
ベルギー				
WAREHOUSES DE PAUW SCA	2 (13)	80 (—)	1	234
小 計	2 (13)	80 (—)	1	234
アイルランド				
GREEN REIT PLC	—	—	98	188
HIBERNIA REIT PLC	94	136	18	17
小 計	94	136	117	205
ユ ー ロ 計	138 (13)	1,360 (△ 1)	135	838
イギリス		千イギリスポンド		千イギリスポンド
GREAT PORTLAND ESTATES PLC	22	180	—	—
LAND SECURITIES GROUP PLC	13	113	24	156
SEGRO PLC	6	54	6	46
WORKSPACE GROUP PLC	27	291	—	—
BIG YELLOW GROUP PLC	7	72	—	—
DERWENT LONDON PLC	6	186	—	—
LONDONMETRIC PROPERTY PLC	31	63	—	—
SAFESTORE HOLDINGS PLC	2	18	—	—
TRITAX BIG BOX REIT PLC	31	40	—	—
ASSURA PLC	21	15	30	19
UNITE GROUP PLC/THE	2	32	17	127
小 計	172	1,069	78	349
オーストラリア		千オーストラリアドル		千オーストラリアドル
INGENIA COMMUNITIES GROUP	105	411	—	—
CHARTER HALL GROUP	39	488	39	381
CHARTER HALL SOCIAL INFRASTR	272	681	—	—
SCENTRE GROUP	75	289	110	316
INGENIA COMMUNITIES GROUP	17	66	—	—

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外	オーストラリア	千口	千オーストラリアドル	千口	千オーストラリアドル
	GPT GROUP	89	484	—	—
	MIRVAC GROUP	34	107	113	285
	STOCKLAND	102	390	144	402
	DEXUS	39	467	—	—
	CHARTER HALL RETAIL REIT	236	943	74	305
	GOODMAN GROUP	9	137	35	519
	小計	1,023	4,469	518	2,210
	香港		千香港ドル		千香港ドル
	LINK REIT	24	1,892	—	—
小計	24	1,892	—	—	
国	シンガポール		千シンガポールドル		千シンガポールドル
	MAPLETREE LOGISTICS TRUST	356 (—)	568 (△ 4)	138 (—)	259 (2)
	MAPLETREE INDUSTRIAL TRUST	51 (—)	116 (△0.28874)	5	13
	MAPLETREE COMMERCIAL TRUST	268	516	—	—
	CAPITALAND MALL TRUST	103	230	12	25
	ASCENDAS REAL ESTATE INV TRT	— (25)	— (71)	185	553
	ASCENDAS REAL ESTATE - RIGHT	— (25)	— (—)	— (25)	— (6)
	小計	779 (51)	1,433 (67)	342 (25)	852 (9)

(注) 金額は受渡代金。

(注) ()内は分割・合併および償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2019年7月10日～2020年7月9日)

利害関係人との取引状況

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 2,052	百万円 200	% 9.7	百万円 1,551	百万円 46	% 3.0

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2020年7月9日現在)

外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)		当 期 末			
	口 数	口 数	評 価 額		比 率	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	千口	千口	千アメリカドル	千円	%	
HEALTHPEAK PROPERTIES INC	4	4	107	11,588	0.7	
ALEXANDRIA REAL ESTATE EQUIT	2	1	277	29,757	1.8	
PROLOGIS INC	4	7	686	73,668	4.4	
AMERICAN CAMPUS COMMUNITIES	1	—	—	—	—	
ASHFORD HOSPITALITY TRUS PFD-D	0.676	—	—	—	—	
EXTRA SPACE STORAGE INC	1	1	167	18,007	1.1	
WELLTOWER INC	3	2	131	14,092	0.8	
REGENCY CENTERS CORP	2	—	—	—	—	
TAUBMAN CENTERS INC	1	—	—	—	—	
CUBESMART	2	3	109	11,740	0.7	
DOUGLAS EMMETT INC	3	—	—	—	—	
PIEDMONT OFFICE REALTY TRU-A	—	6	104	11,257	0.7	
HUDSON PACIFIC PROPERTIES IN	—	4	112	12,095	0.7	
HEALTHCARE TRUST OF AME-CL A	3	4	130	13,960	0.8	
SPIRIT REALTY CAPITAL INC	—	2	87	9,423	0.6	
VEREIT INC	16	48	305	32,749	2.0	
BRIXMOR PROPERTY GROUP INC	5	25	310	33,323	2.0	
COLUMBIA PROPERTY TRUST INC	4	7	91	9,860	0.6	
STORE CAPITAL CORP	—	6	143	15,358	0.9	
EQUINIX INC	0.289	0.547	394	42,283	2.5	
CROWN CASTLE INTL CORP	1	4	792	85,017	5.1	
EQUITY RESIDENTIAL	4	3	198	21,335	1.3	
INVITATION HOMES INC	10	13	383	41,153	2.5	
VICI PROPERTIES INC	10	14	296	31,786	1.9	
LIBERTY PROPERTY TRUST	3	—	—	—	—	
SIMON PROPERTY GROUP INC	1	—	—	—	—	
小 計	口 数 ・ 金 額	90	165	4,831	518,460	
	銘柄 数 < 比 率 >	22	19	—	<31.0%>	
(カナダ)				千カナダドル		
CAN APARTMENT PROP REAL ESTA	9	8	424	33,677	2.0	
ALLIED PROPERTIES REAL ESTAT	2	—	—	—	—	
KILLAM APARTMENT REAL ESTATE	7	6	112	8,925	0.5	
小 計	口 数 ・ 金 額	20	15	536	42,602	
	銘柄 数 < 比 率 >	3	2	—	<2.6%>	
(ユーロ…ドイツ)				千ユーロ		
ALSTRIA OFFICE REIT-AG	20	23	312	37,960	2.3	
小 計	口 数 ・ 金 額	20	23	312	37,960	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<2.3%>	
(ユーロ…フランス)						
GECINA SA	1	2	317	38,613	2.3	

銘柄	期首(前期末)		当 期 末			
	口 数	口 数	評 価 額		比 率	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(ユーロ…フランス)		千口	千口	千ユーロ	千円	%
COVIVIO		2	2	192	23,389	1.4
MERCIALYS		—	15	110	13,416	0.8
ICADE		—	2	161	19,663	1.2
小 計	口 数 ・ 金 額	4	24	781	95,083	
	銘柄 数 < 比 率 >	2	4	—	< 5.7% >	
(ユーロ…オランダ)						
NSI NV		2	7	249	30,289	1.8
UNIBAIL-RODAMCO-WESTFIELD		1	—	—	—	—
小 計	口 数 ・ 金 額	3	7	249	30,289	
	銘柄 数 < 比 率 >	2	1	—	< 1.8% >	
(ユーロ…スペイン)						
INMOBILIARIA COLONIAL SOCIMI		25	24	192	23,375	1.4
小 計	口 数 ・ 金 額	25	24	192	23,375	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	< 1.4% >	
(ユーロ…ベルギー)						
WAREHOUSES DE PAUW SCA		3	18	469	57,101	3.4
小 計	口 数 ・ 金 額	3	18	469	57,101	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	< 3.4% >	
(ユーロ…アイルランド)						
GREEN REIT PLC		98	—	—	—	—
HIBERNIA REIT PLC		101	176	196	23,854	1.4
小 計	口 数 ・ 金 額	200	176	196	23,854	
	銘柄 数 < 比 率 >	2	1	—	< 1.4% >	
ユ ー ロ 計	口 数 ・ 金 額	257	275	2,200	267,666	
	銘柄 数 < 比 率 >	9	9	—	< 16.0% >	
(イギリス)				千イギリスポンド		
GREAT PORTLAND ESTATES PLC		—	22	139	18,869	1.1
LAND SECURITIES GROUP PLC		11	—	—	—	—
SEGRO PLC		37	37	343	46,539	2.8
WORKSPACE GROUP PLC		—	27	171	23,244	1.4
BIG YELLOW GROUP PLC		13	21	211	28,581	1.7
DERWENT LONDON PLC		3	10	283	38,422	2.3
LONDONMETRIC PROPERTY PLC		—	31	69	9,446	0.6
SAFESTORE HOLDINGS PLC		25	27	216	29,320	1.8
TRITAX BIG BOX REIT PLC		53	84	123	16,669	1.0
ASSURA PLC		316	306	237	32,157	1.9
UNITE GROUP PLC/THE		26	11	110	15,006	0.9
小 計	口 数 ・ 金 額	487	581	1,908	258,258	
	銘柄 数 < 比 率 >	8	10	—	< 15.5% >	
(オーストラリア)				千オーストラリアドル		
INGENIA COMMUNITIES GROUP		87	210	935	70,074	4.2
CHARTER HALL SOCIAL INFRASTR		—	272	638	47,853	2.9
SCENTRE GROUP		35	—	—	—	—
GPT GROUP		92	181	758	56,853	3.4
MIRVAC GROUP		193	114	249	18,666	1.1

銘柄		期首(前期末)		当 期 末		
		口 数	口 数	評 価 額		比 率
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(オーストラリア)		千口	千口	千オーストラリアドル	千円	%
STOCKLAND		41	—	—	—	—
DEXUS		39	79	725	54,348	3.3
CHARTER HALL RETAIL REIT		—	162	512	38,414	2.3
GOODMAN GROUP		43	17	275	20,623	1.2
小 計	口 数 ・ 金 額	533	1,038	4,095	306,834	
	銘柄 数 < 比 率 >	7	7	—	<18.4%>	
(香港)				千香港ドル		
LINK REIT		60	85	5,537	76,698	4.6
小 計	口 数 ・ 金 額	60	85	5,537	76,698	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<4.6%>	
(シンガポール)				千シンガポールドル		
MAPLETREE LOGISTICS TRUST		51	268	545	42,072	2.5
MAPLETREE INDUSTRIAL TRUST		159	205	607	46,859	2.8
MAPLETREE COMMERCIAL TRUST		—	268	533	41,166	2.5
CAPITALAND MALL TRUST		230	320	667	51,470	3.1
ASCENDAS REAL ESTATE INV TRT		160	—	—	—	—
小 計	口 数 ・ 金 額	601	1,063	2,353	181,568	
	銘柄 数 < 比 率 >	4	4	—	<10.9%>	
合 計	口 数 ・ 金 額	2,051	3,224	—	1,652,090	
	銘柄 数 < 比 率 >	54	52	—	<98.9%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率および合計欄の<>内は、純資産総額に対する評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2020年7月9日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資証券	千円 1,652,090	% 95.6
コール・ローン等、その他	75,667	4.4
投資信託財産総額	1,727,757	100.0

(注) 期末における外貨建純資産 (1,726,753千円) の投資信託財産総額 (1,727,757千円) に対する比率は99.9%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=107.31円	1 カナダドル=79.41円	1 ユーロ=121.64円	1 イギリスポンド=135.35円
1 オーストラリアドル=74.92円	1 香港ドル=13.85円	1 シンガポールドル=77.16円	

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年7月9日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,790,057,726
コール・ローン等	11,299,512
投資証券(評価額)	1,652,090,632
未収入金	117,930,413
未収配当金	8,737,169
(B) 負債	119,851,103
未払金	62,301,103
未払解約金	57,550,000
(C) 純資産総額(A-B)	1,670,206,623
元本	1,150,058,203
次期繰越損益金	520,148,420
(D) 受益権総口数	1,150,058,203口
1万口当たり基準価額(C/D)	14,523円

<注記事項>

- ①期首元本額 868,816,700円
 期中追加設定元本額 521,633,158円
 期中一部解約元本額 240,391,655円
 また、1口当たり純資産額は、期末14,523円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

世界のリートファンド・3地域分散タイプ(毎月決算型)	612,675,192円
三菱UFJ 世界3地域リートファンド(毎月決算型)	537,383,011円
合計	1,150,058,203円

○損益の状況 (2019年7月10日～2020年7月9日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	53,370,695
受取配当金	53,015,667
受取利息	358,470
支払利息	△ 3,442
(B) 有価証券売買損益	△306,588,272
売買益	122,091,891
売買損	△428,680,163
(C) 保管費用等	△ 1,137,742
(D) 当期損益金(A+B+C)	△254,355,319
(E) 前期繰越損益金	550,415,242
(F) 追加信託差損益金	354,046,842
(G) 解約差損益金	△129,958,345
(H) 計(D+E+F+G)	520,148,420
次期繰越損益金(H)	520,148,420

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。